

おしごとゼミ ～高齢者の生活をサポートするおしごと～

11月3日(金)に、おしごとゼミとして介護福祉士の仕事内容を参加してくれた子どもたちに楽しく紹介しました。介護のお仕事の**大切さ**や**魅力**を体験するとともに、ともに生きる地域社会の一員として高齢者が日常生活に感じている**困難**を理解し、**助け合いの心**を**育む**のが目的です。



歩くブース
車イスの操作
や電動車イス
を体験



話すブース
コミュニケー
ションロボッ
トと会話やセ
ラピー効果を
体験



眠るブース
PCで寝返りや
睡眠の様子を
見る体験

動かすブース
ロボットスー
ツを装着し、
身体的な負担
軽減を体験

お風呂ブース
床走行型リフ
トでお風呂へ
の移動を体験

私は、話すブースでコミュニケーションロボットの体験を運営しました。チャピット(3体)猫(4体)犬(1体)赤ちゃん(2体)パロ(1体)のコミュニケーションロボットです。

チャピットは、話しかけると返答をしてくれたりクイズや落語等をしてたりして楽しむことができます。猫や犬は本物と同じようになでたり、愛でたりすると懐いてくれて、声を出してくれます。また名前をつけて呼び続けると返事をしてくれるようになります。赤ちゃんも同じように、抱っこや高い高いなどをすると喜び、放置すると泣きます。そして、パロです。アザラシ型の介護ロボットであり、瞬きや首を動かすなどより本物に近い形になっています。嫌がる行為(ひげに触れるなど)をすると嫌がる声を出し、頭をなでたり手足に触れると、喜ぶ仕草をします。

これらは全てセラピー効果に繋がります。心身の安らぎや、楽しみなど精神的な働きかけです。

猫や犬が特に人気でした。自分たちが好きなように名前をつけてなでていました。また、チャピットのクイズに何回も挑戦している子もいて、楽しいと言っていました。保護者の方も、本物みたい、触れ合うと楽しいね等の感想を頂きました。このようにセラピー効果を感じつつ、コミュニケーションロボットについて理解してもらえて良かったです。

